

# 第20回 石川県道路安全・円滑化検討委員会

## 目 次

1. 渋滞対策の進め方
2. これまでの検討経緯
3. 渋滞状況のモニタリング
4. 主要渋滞箇所の見直し
5. ピンポイント渋滞対策
6. その他(新型コロナウイルスによる交通への影響把握等)
7. 今後の進め方

令和2年9月24日

# 1. 渋滞対策の進め方

## 令和2年度 道路関係予算概要より抜粋

4 生産性を向上する道路ネットワーク

### (1) ネットワークを賢く使う — 官民連携による渋滞対策の推進 —

- トラック・バス等、道路利用者の視点での渋滞箇所の特定や、渋滞の原因者である大規模施設の立地者による対策など、官民連携による渋滞対策を推進します。

#### <背景/データ>

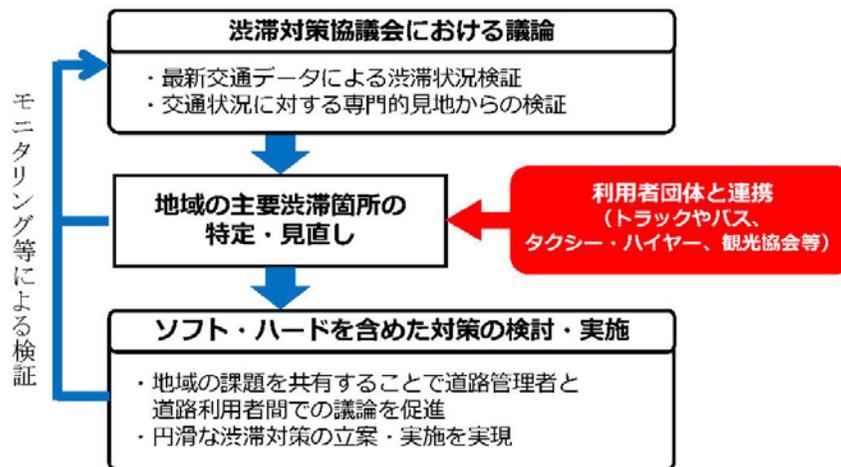
- ・最新の交通データ等を基に全国の渋滞対策協議会において特定した主要渋滞箇所は、約9,000箇所(令和元年11月時点)
- ・大規模小売店舗等の商業施設の沿道立地による渋滞は、主要渋滞箇所の1割強(約1,200箇所)

- 渋滞対策協議会<sup>参19</sup>とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施する取組を全国で推進  
(利用者団体からの要望箇所のうち、毎年50箇所程度で対策実施)
- 重要物流道路における円滑な交通の確保を図るため、沿道の施設立地者に対して、道路交通アセスメント<sup>参20</sup>の実施を求める運用を令和2年1月より開始するとともに、立地後は渋滞対策協議会等を活用したモニタリングを推進

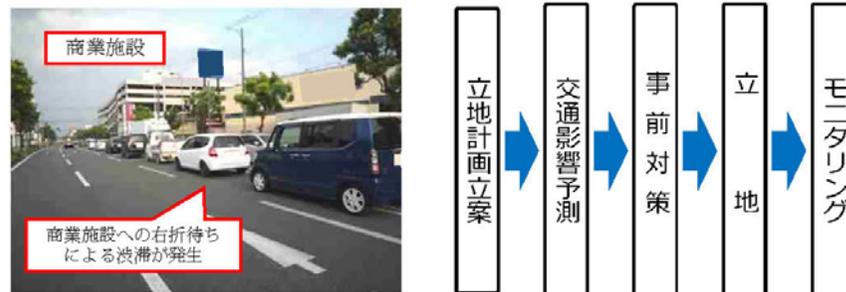
参19：各都道府県単位等で道路管理者、警察、自治体、利用者団体等が地域の主要渋滞箇所を特定し、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施するため、渋滞対策協議会を設置

参20：立地に先立って周辺交通に与える影響を予測し、適切な対策を事前に実施することによって、既存の道路交通に支障を与えることなく施設を立地させるとともに、立地後に交通状況が悪化した場合の追加対策について検討する取組

#### [渋滞対策の流れ]



#### [道路交通アセスメントの運用]



<商業施設周辺の渋滞の様子>

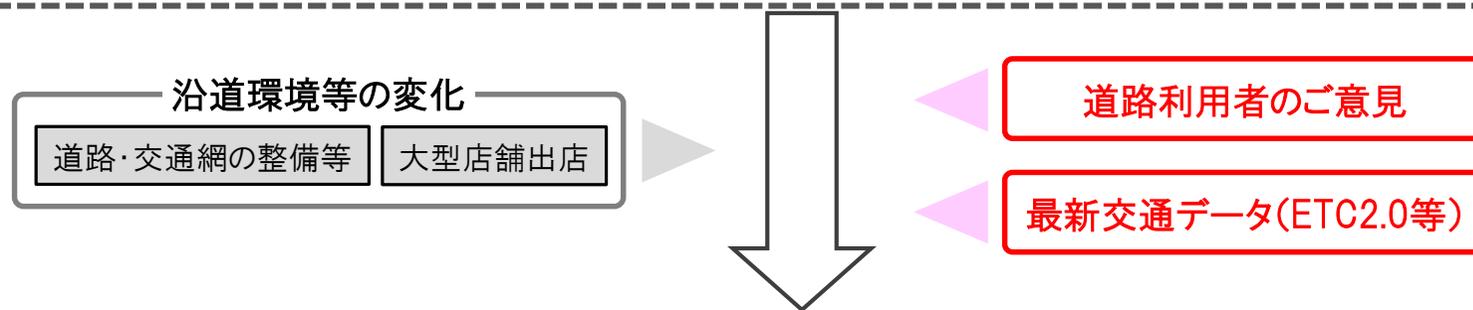
<道路交通アセスメントの流れ>

## 2. これまでの検討経緯

### 2-1 これまでの主な検討経緯

#### これまでの主な検討経緯

- 平成24年度 主要渋滞箇所の公表
- 平成25年度 渋滞対策基本方針(案)の議論
- 平成26年度 主要渋滞箇所に関するモニタリング
- 平成27年度 モニタリング結果、対策の効果検証
- 平成28年度 モニタリング結果、対策の効果検証、解除・追加方針案の提案
- 平成29年度 解除・追加方針に基づく主要渋滞箇所の見直し
- 平成30年度 主要渋滞箇所のモニタリング
- 令和元年度 金沢都市圏の交通課題の整理



#### 第20回 石川県道路安全・円滑化検討委員会議論のポイント

##### ① 主要渋滞箇所の見直しに向けた議論

- ・主要渋滞箇所追加候補箇所の審議

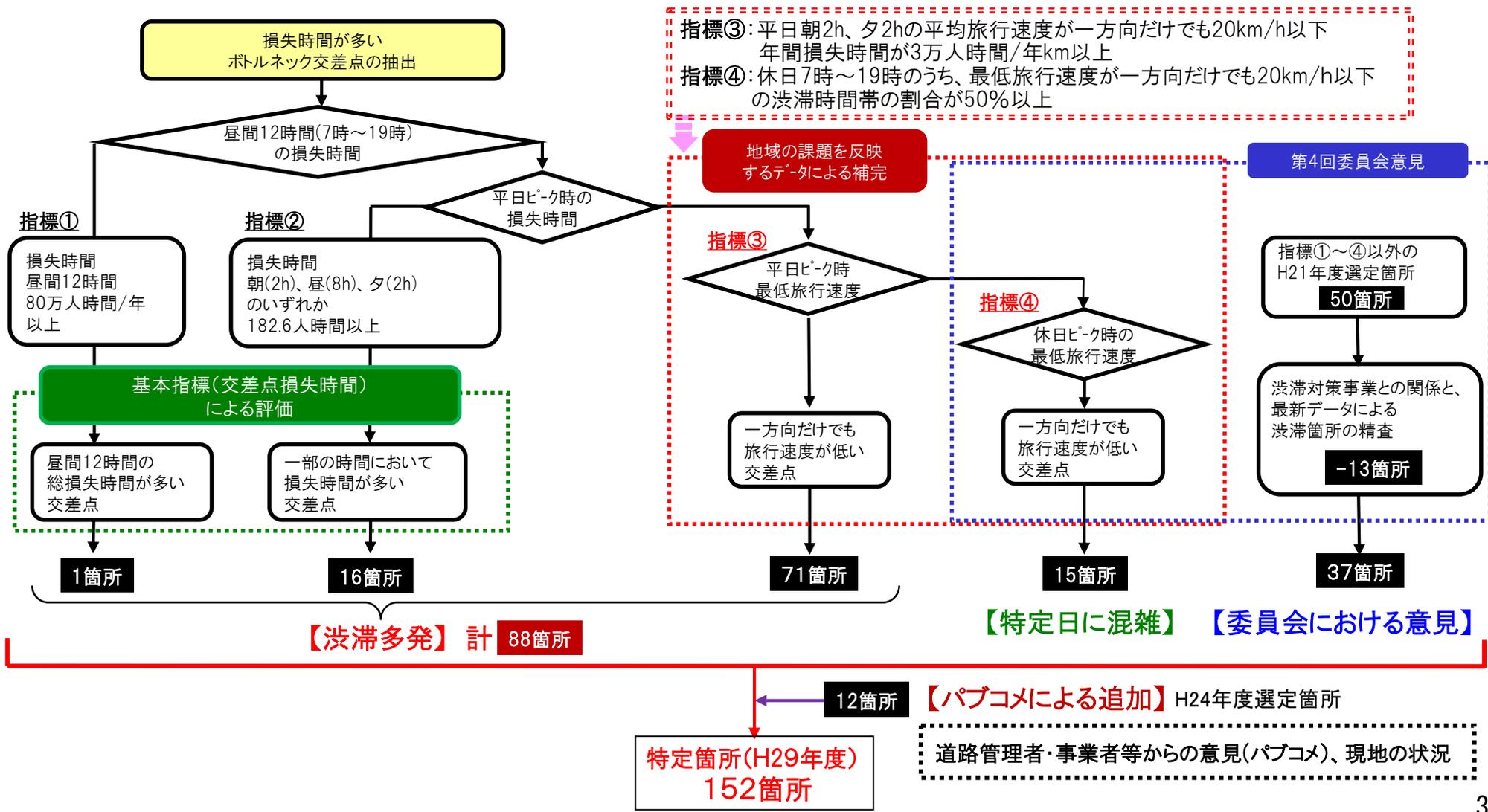
##### ② 渋滞対策の議論

- ・ピンポイント渋滞対策(国道159号金沢森本IC口交差点)

# 2. これまでの検討経緯

## 2-2 石川県の主要渋滞箇所の特定状況(国道・県道)について

- 主要渋滞箇所は交通データによる渋滞状況の検証により、**平成29年度に152箇所を特定**。
- 平成30年度と令和元年度は、検証の結果見直し箇所なし。



# 2. これまでの検討経緯

## 2-3 石川県の主要渋滞箇所について

- 主要渋滞箇所(152箇所)は、県中心部である金沢都市圏に集中。
- 特に、金沢市中心市街地エリアや国道8号に集中。

【平成29年度(第15回委員会)特定】

【主要渋滞箇所】

### 国道・県道

#### 【渋滞多発】

渋滞損失時間が多い、または平日ピーク時における旅行速度20km/h以下の箇所

88箇所

#### 【特定日に混雑】

休日における速度低下箇所

15箇所

#### 【委員会における意見】

H21年度委員会の検討による抽出箇所

37箇所

#### 【パプコメによる追加】

12箇所

1エリア

26区間

主要渋滞箇所総数:152箇所

石川県全域  
(152箇所)



金沢都市圏



エリア: 都市部、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨がり主要渋滞箇所を含む区域  
区間: 交差点が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

金沢都市圏



金沢市中心市街地エリア

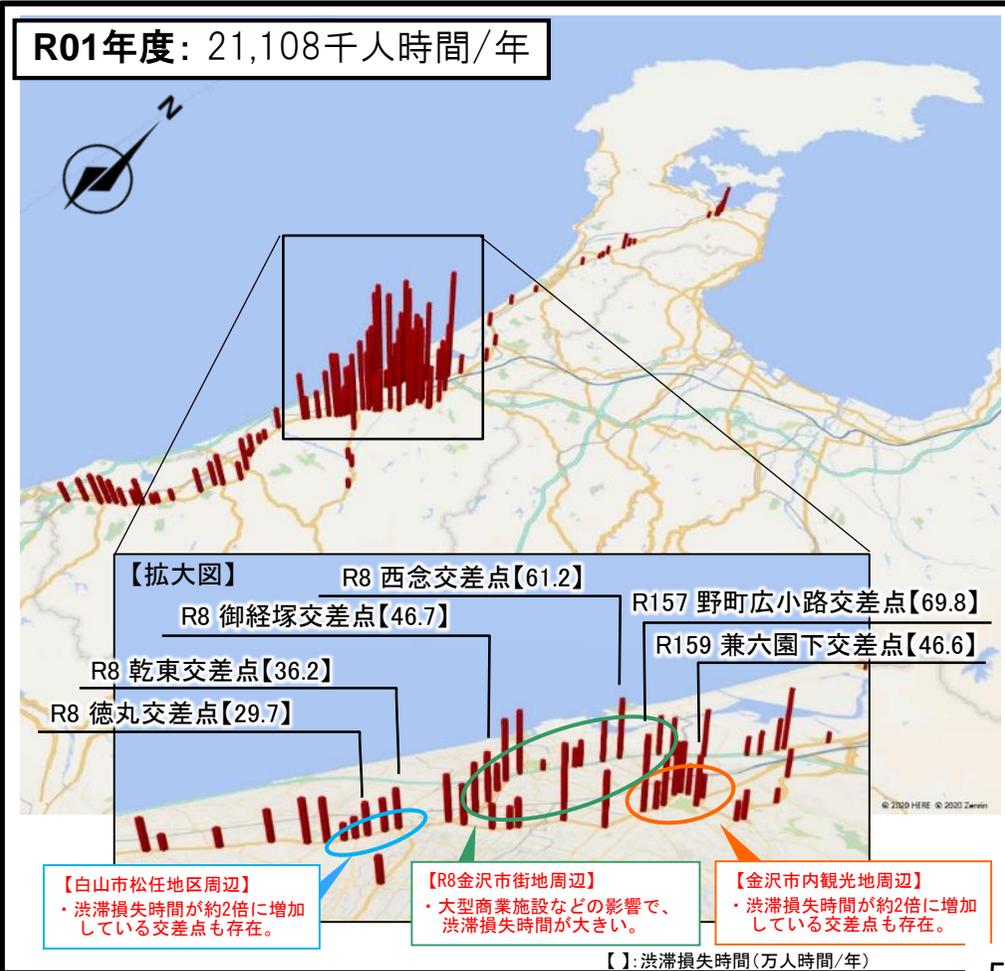
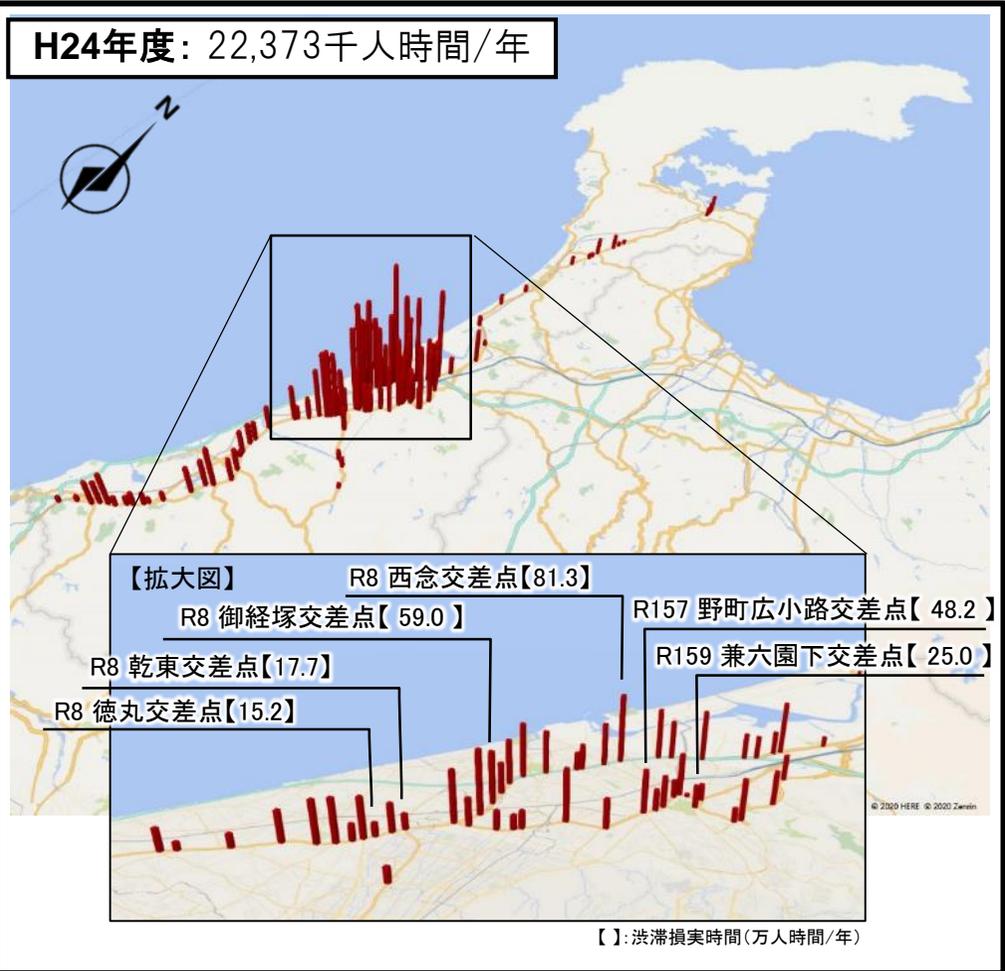
# 3. 渋滞状況のモニタリング

## 3-1 直轄国道の渋滞損失時間の推移

(※)『渋滞損失時間』とは、渋滞が無い場合の所要時間と実際にかかる所要時間の差の年間合計値

- 直轄国道の渋滞損失時間は、平成24年度と比較して約6%減少しているが、依然として、**金沢地域(金沢市～白山市)**において渋滞損失時間が高い。
- 観光地周辺や大型商業施設、金沢駅、病院など、**特定の施設への集中による渋滞損失時間**が高い。

【石川県内直轄国道 交差点損失時間分布図】

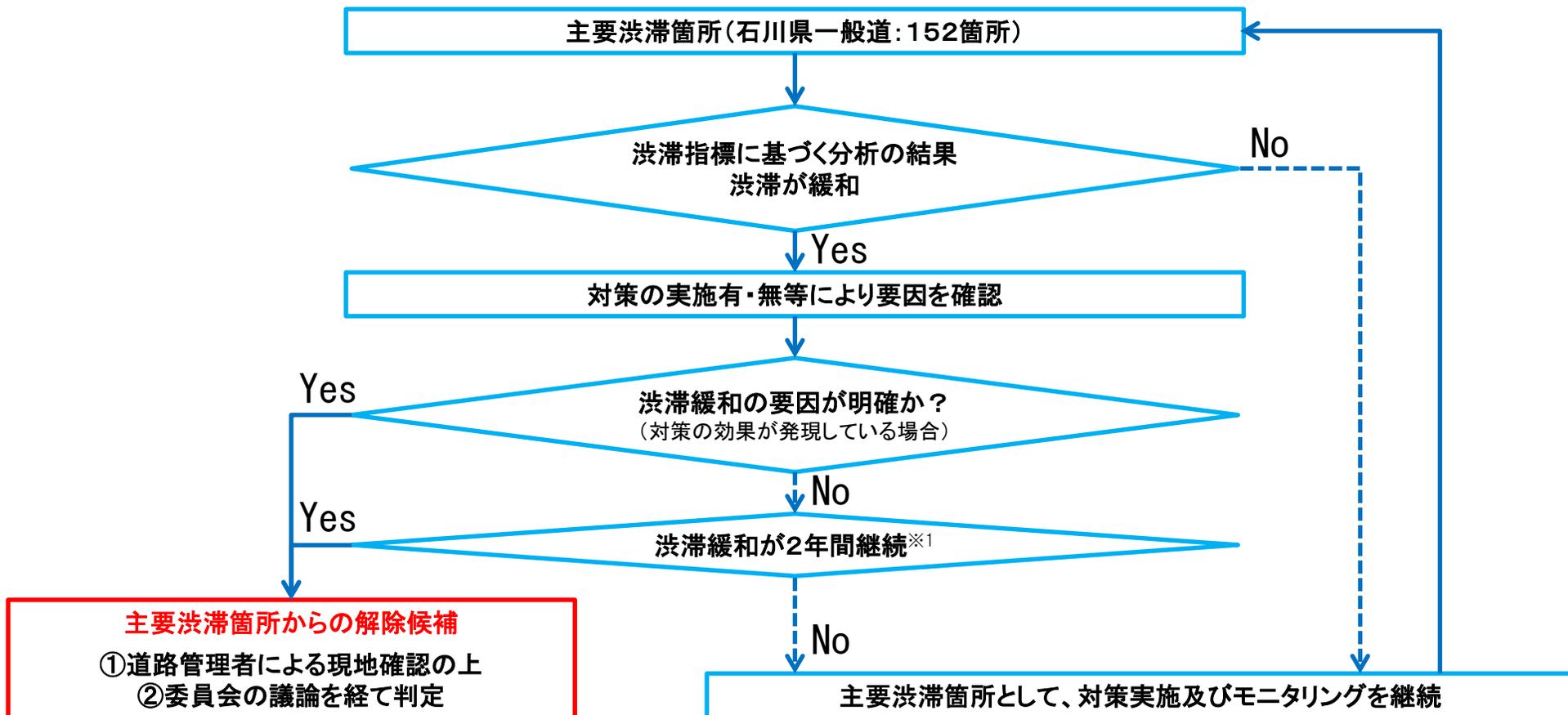


# 4. 主要渋滞箇所の見直し

## 4-1 主要渋滞箇所の解除について

- 特定済み152箇所のうち、**渋滞対策が完了した箇所**について、最新のデータにより検証。
- **渋滞緩和の要因が明確または2年間連続の箇所**については**解除候補**、それ以外はモニタリング継続。

### 【主要渋滞箇所 解除フロー】



※1 路上工事の影響など、不確定な要素を排除するため

※2 パブコメ選定箇所については、データに基づく分析+道路管理者等の意見を踏まえ解除を検討

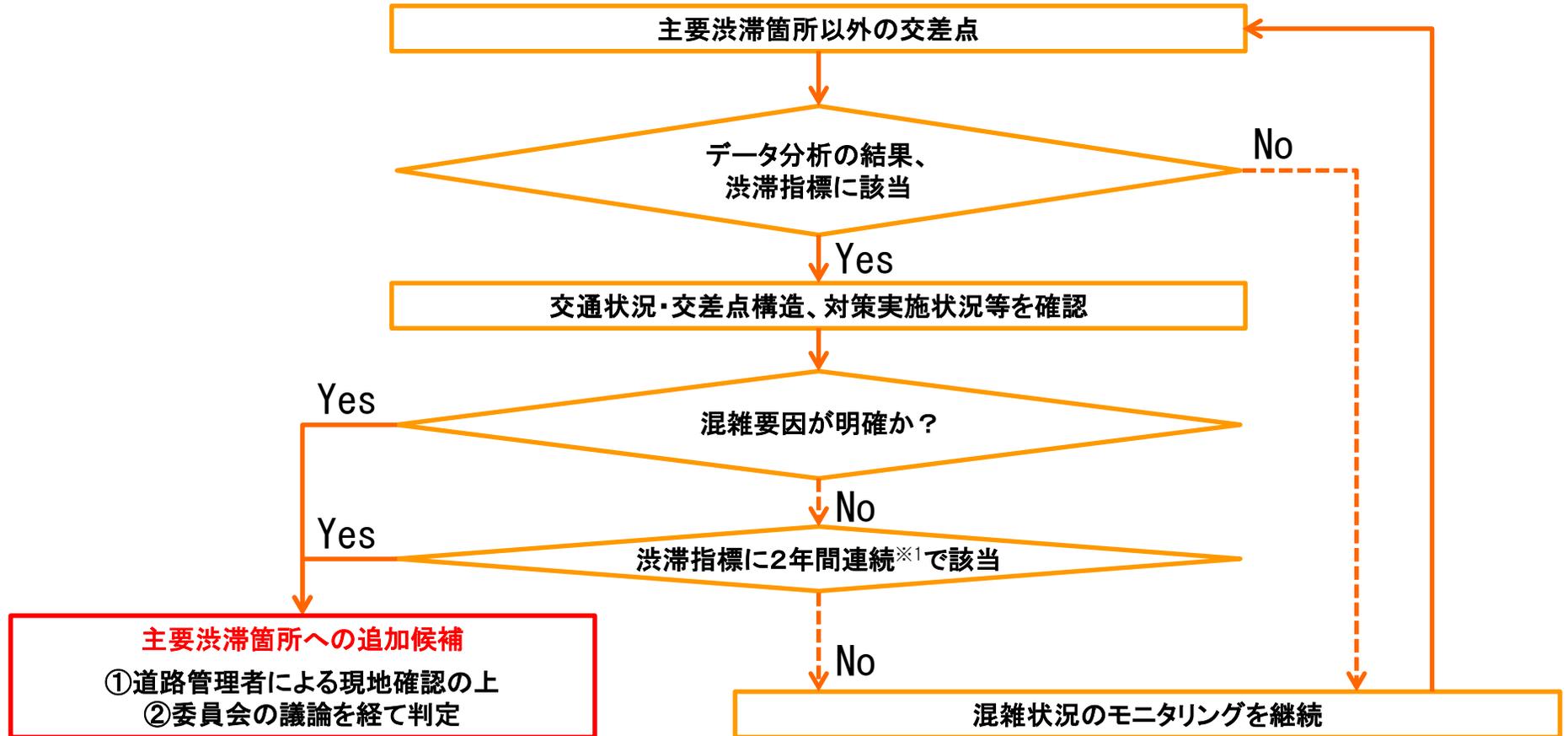
※3 高速道路の渋滞区間については別途検討

# 4. 主要渋滞箇所の見直し

## 4-2 主要渋滞箇所の追加について

- 主要渋滞箇所以外の混雑発生箇所についても、最新の速度・交通量データを用い、渋滞状況を検証。
- **混雑要因が明確または渋滞指標に2年間連続で該当の箇所については追加候補**、それ以外はモニタリング継続。

### 【主要渋滞箇所 追加フロー】



※1 路上工事の影響など、不確定な要素を排除するため

※2 高速道路の渋滞区間については別途検討

# 4. 主要渋滞箇所の見直し

## 4-3 見直し箇所(候補)

- 主要渋滞箇所の交差点について、最新データにより検証を行った結果、**解除候補はなし**。
- 主要渋滞箇所以外の交差点では、道路整備や土地利用の変化(商業施設の進出や工業団地の開発)による交通量増加などの**渋滞の要因が明確である2箇所が追加候補**。

### 【解除箇所(候補)】

交差点名	管理者	指標	市町村	路線名	交差路線	判定理由
該当なし						

### 【追加箇所(候補)】

交差点名	管理者	指標	市町村	路線名	交差路線	判定理由
太平寺交差点	直轄	③	野々海市	国道157号	市道	交通量の増加による速度低下が見られる
金沢森本IC口交差点	直轄	③	金沢市	国道159号	国道304号 国道359号	金沢森本インター工業団地分譲(第2期H27)、金沢テクノパークへの企業進出による交通量の増加がみられる(道路利用者会議意見箇所に該当)

### 【見直し結果】

- 解除候補箇所 ⇒ なし
- 追加候補箇所 ⇒ 2箇所



# 4. 主要渋滞箇所の見直し

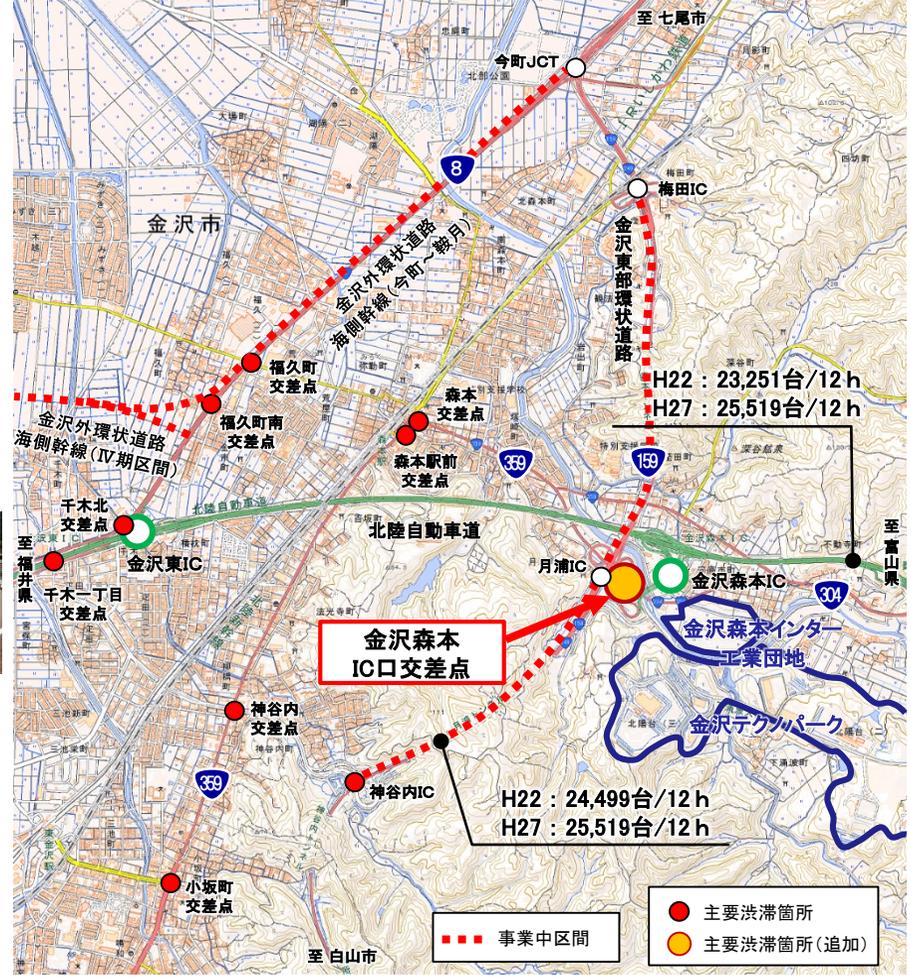
## 4-5 追加箇所② (国道159号 金沢森本IC口交差点)

■国道159号(ランプ部)の金沢森本IC口交差点は、金沢森本インター工業団地の第2期分譲(H27開始)や金沢テクノパークへの企業進出に伴い交通が集中し、**朝夕ピーク時の旅行速度が低下**。

【交差点位置図】

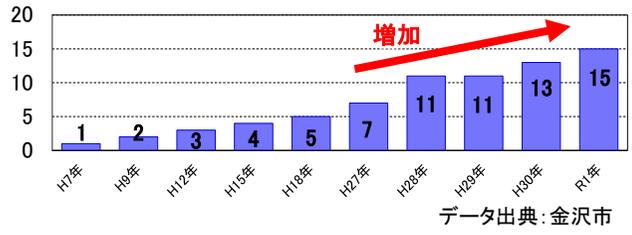


【金沢森本インター口交差点の周辺状況】

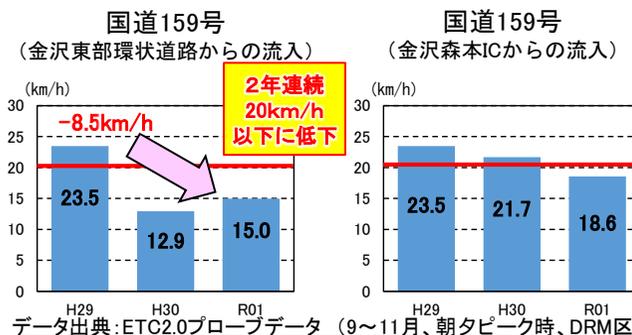


データ出典: 全国道路・街路交通情勢調査

【金沢テクノパークと金沢森本インター工業団地の企業数の推移】



【平日(朝夕ピーク時)の旅行速度】



《金沢森本インター口交差点》



写真① R01年10月21日(月)朝



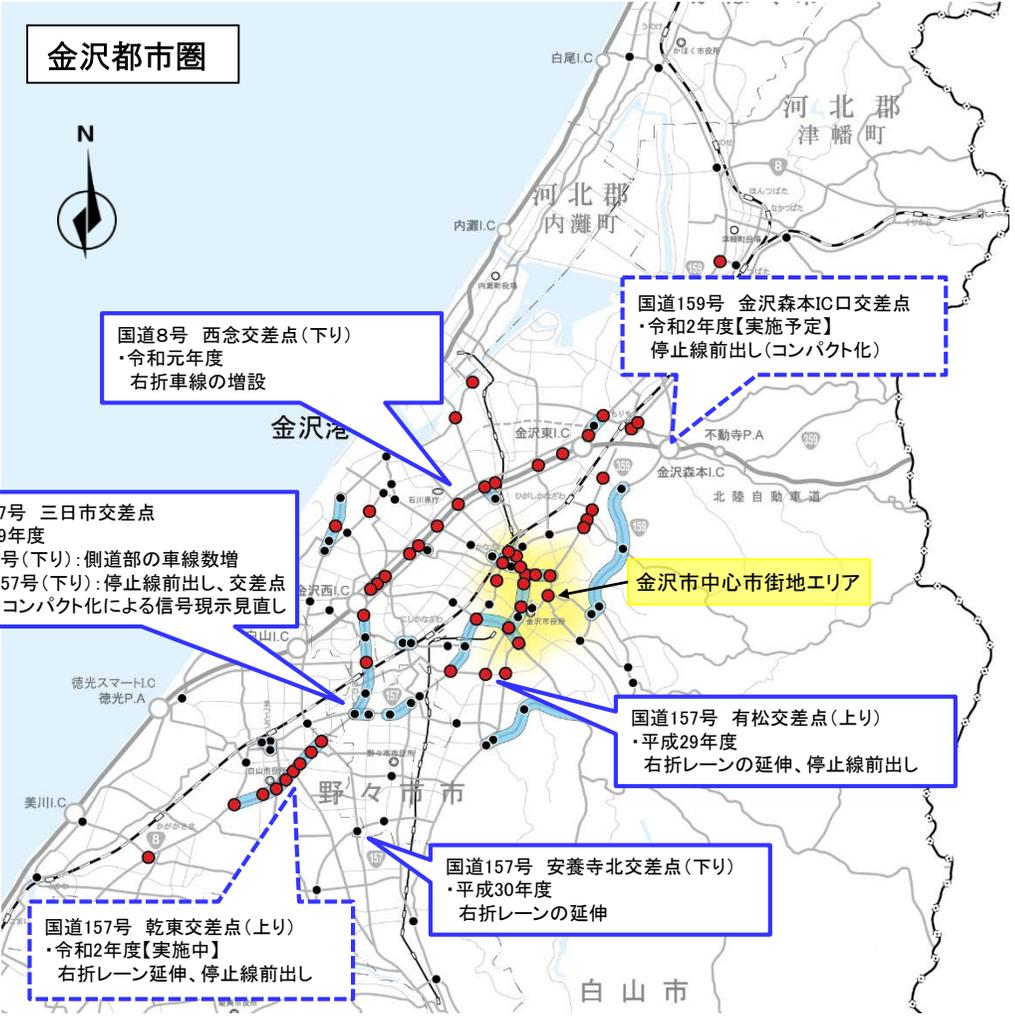
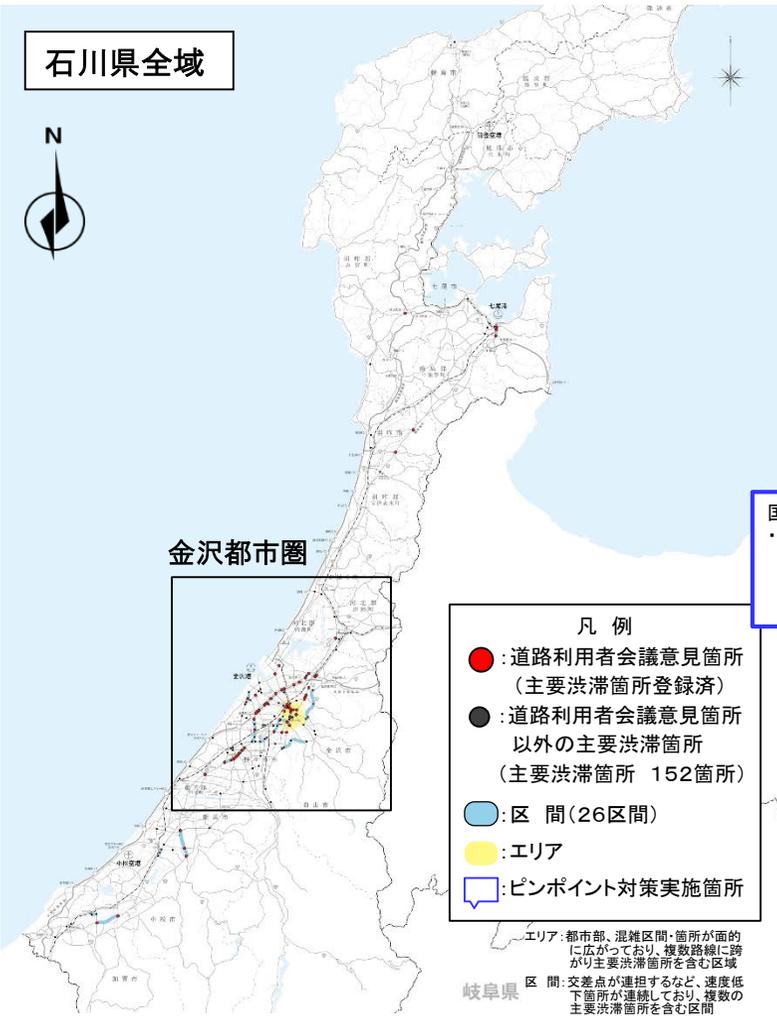
写真② R01年10月18日(金)朝



# 5. ピンポイント渋滞対策

## 5-1 道路利用者会議意見箇所と対策の実施状況

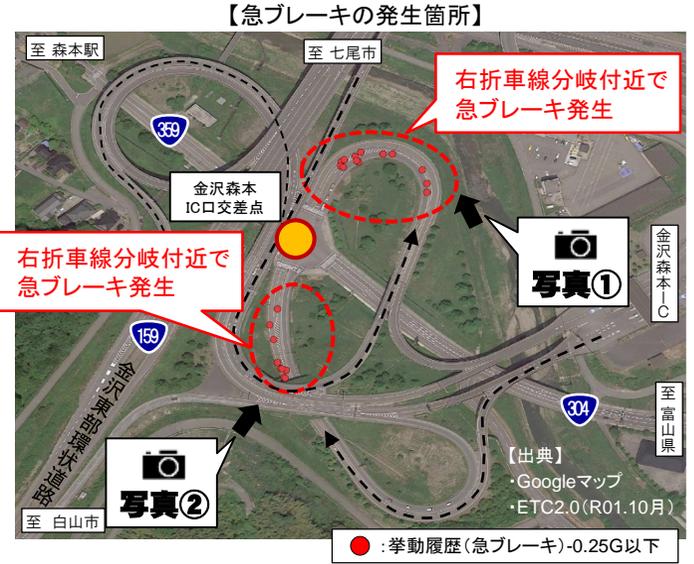
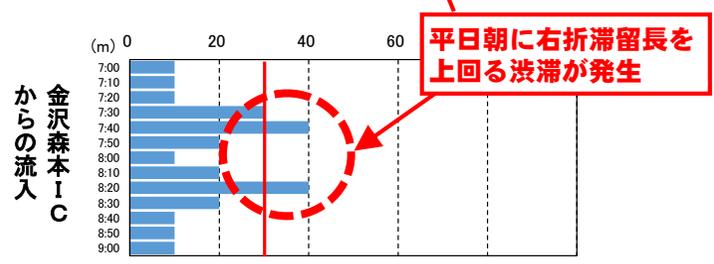
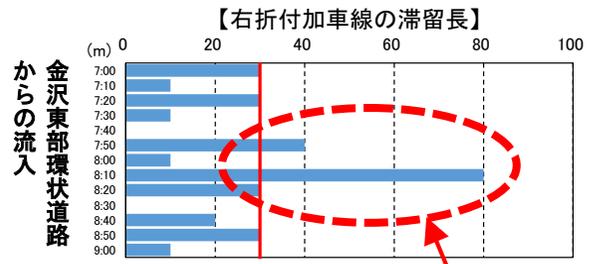
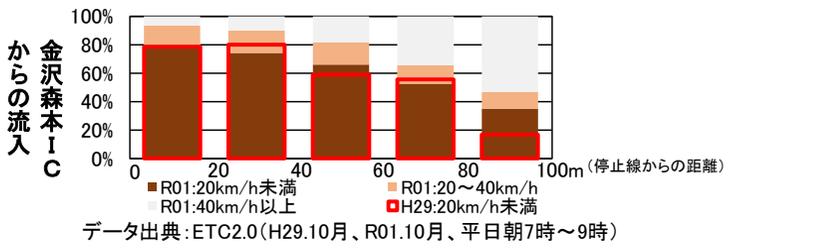
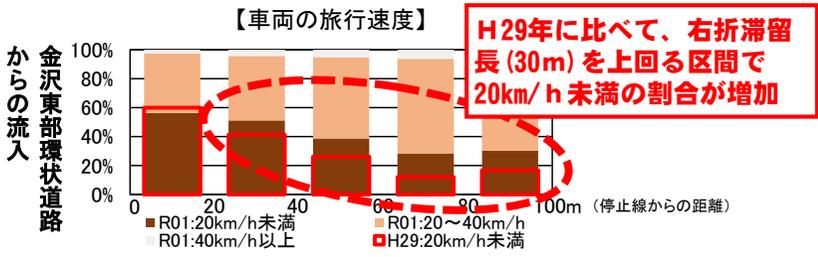
- 道路利用者からの意見も踏まえ、少ない投資で大きな効果を求めるピンポイント対策を推進。
- 昨年度までに4箇所ではピンポイント渋滞対策を実施済。
- 今年度は、国道159号金沢森本IC口交差点の停止線前出し(コンパクト化)による対策を実施予定。



# 5. ピンポイント渋滞対策

## 5-2 今年度対策予定箇所の紹介(金沢森本IC口交差点)

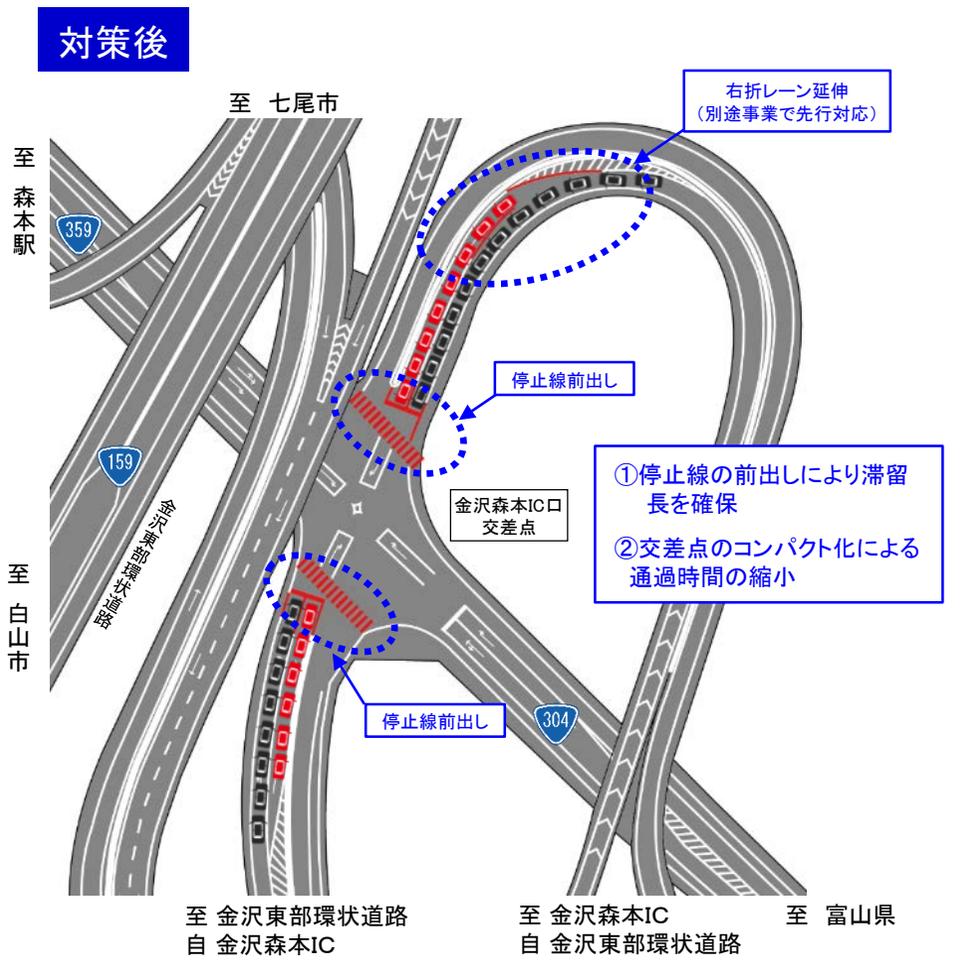
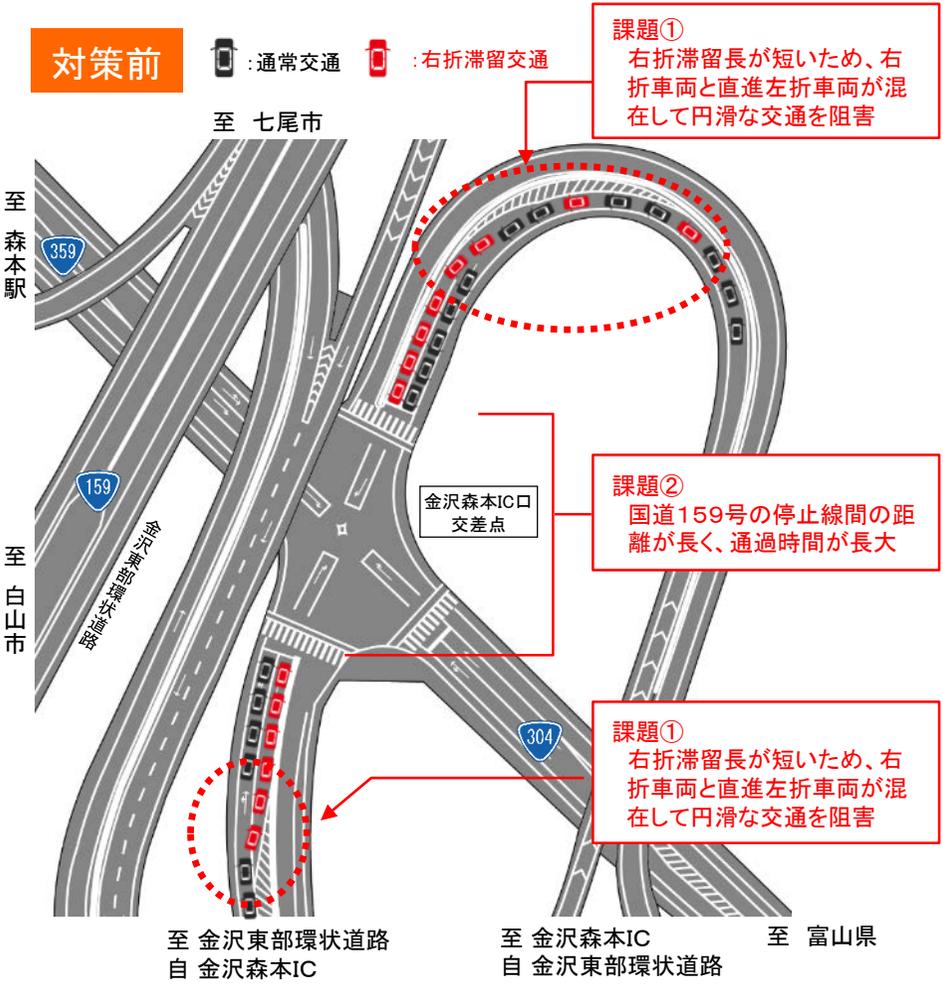
- 国道159号金沢森本IC口交差点においては、朝ピーク時に右折滞留長(30m)を上回る渋滞が発生しており、右折車両が直進車両の円滑な走行を阻害し、**速度低下や急ブレーキが発生。**
- 停止線の前出しによる交差点のコンパクト化及び右折滞留長の確保を検討。



渋滞長調査: R01年10月8日(火)

# 5. ピンポイント渋滞対策

## 国道159号 金沢森本IC口交差点 停止線前出し(コンパクト化)



## 6. その他(道路交通アセスメント制度の運用方針)

- 令和2年1月1日より、「重要物流道路における交通アセスメント実施のためのガイドライン」に基づき、全国的に道路交通アセスメント制度の運用が開始。
- 大店立地法の担当者や事業者と連携し、必要な案件については沿道立地者に対し、事前の交通影響評価や渋滞対策を求めるほか、開業後の交通状況に関して影響が大きな案件に関しては、モニタリング評価を行い、渋滞対策協議会へ報告。

### 【概要】

- 重要物流道路のうち、一般国道(指定区間)の沿道に立地を予定している施設であって、次の(1)から(4)までに掲げる全ての要件を満たすものについては、沿道立地者に対して事前の交通影響評価やこれに基づく渋滞対策検討結果を求める。

(1) 当該施設が次のアまたはイに掲げる条件のいずれかに該当するもの

ア 小売業(飲食店業を除くものとし、物品加工修理業を含む)を行うための店舗であって、その店舗面積が1,000㎡を超えるもの

イ 当該施設の延床面積が20,000㎡以上のもの(集合住宅を除く)

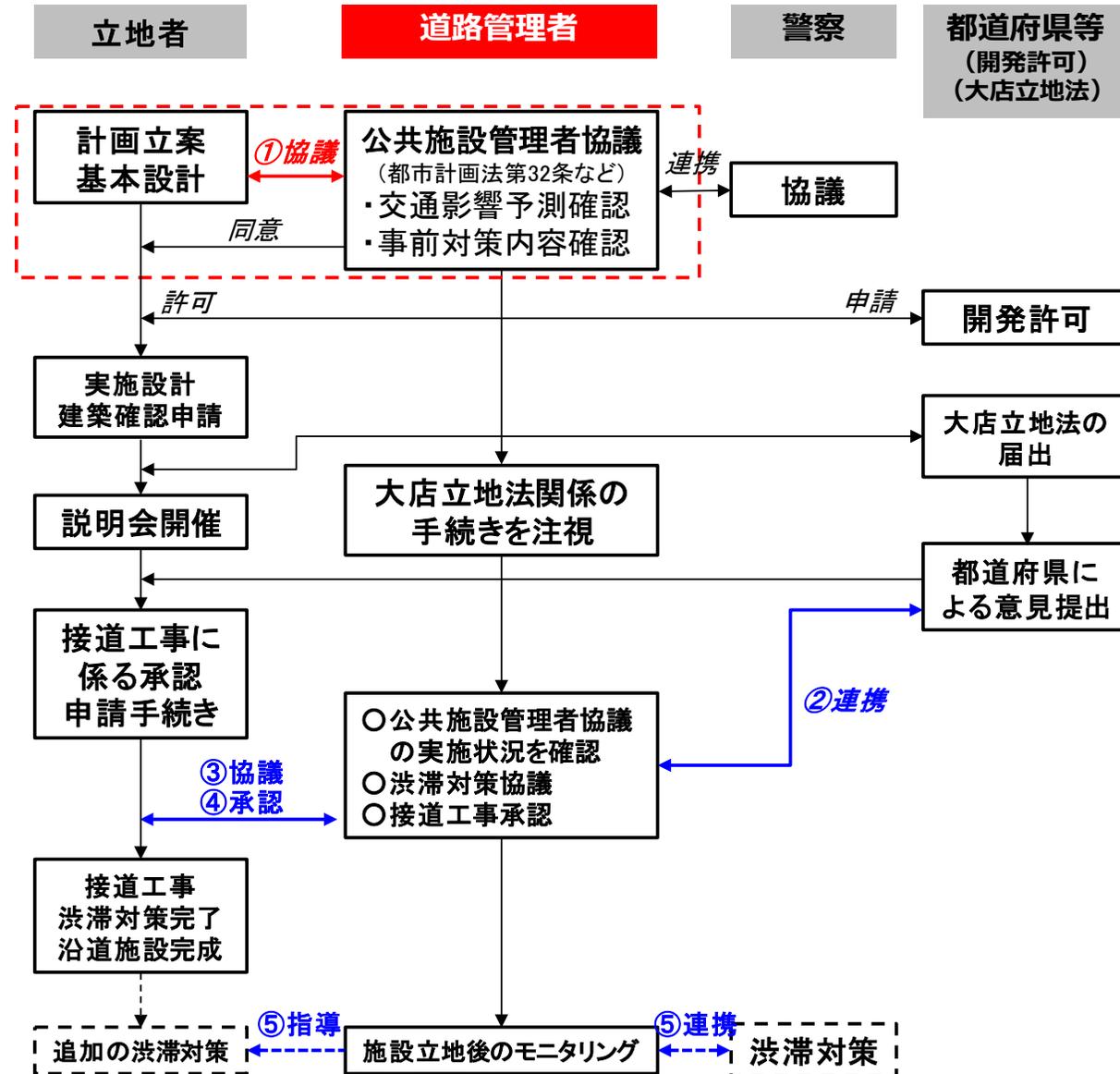
(2) 当該施設の立地に際し、都市計画法第32条、条例等に基づき道路管理者に対する協議が必要とされていること

(3) 当該施設から半径2km以内の重要物流道路上に主要渋滞箇所が存在すること

(4) 当該施設の立地に際し、道路法第24条に基づく乗入れ工事の承認申請を予定しているもの

# 6. その他(道路交通アセスメント制度の運用方針)

## 【交通アセスメントの流れ】



### ①都市計画法等に基づく公共施設管理者への協議

・「ガイドライン※1」及び「マニュアル※1」に基づく交通影響予測、事前の渋滞対策内容等の協議

### ②大規模小売店舗立地法(大店立地法)関係の手続

・道路管理者は、大店立地法に基づく届出がされた場合には、適宜道路管理者へ情報提供をしてもらい、適宜意見を提言

### ③道路法第24条に基づく道路管理者への事前相談

④道路法第24条に基づく接道工事の承認  
 ・接道工事の承認を行う際、立地後に渋滞等が生じた場合の渋滞対策等の実施に協力する旨を文書で記載

### ⑤施設立地後の事後対策

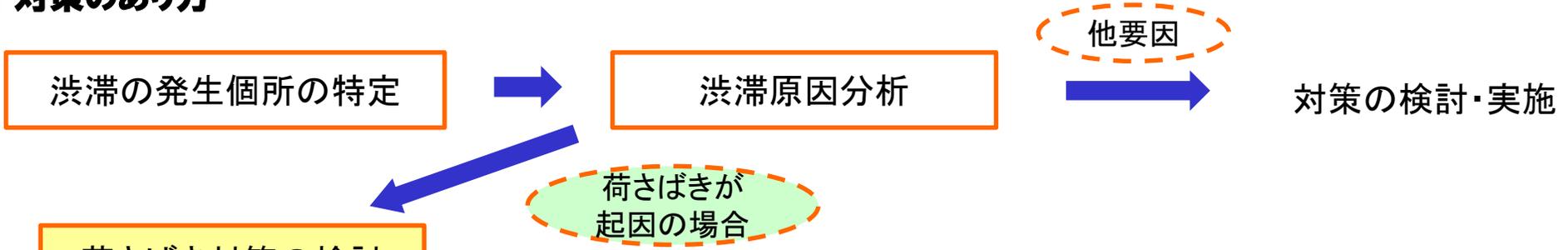
・道路管理者は、施設立地後の交通状況についてモニタリングを実施する  
 ・施設が原因となる渋滞や交通状況の悪化が生じていると判断された場合、対策が必要と判断された場合には、対策の実施を求める

# 6. その他(都市内の路上荷さばき起因する渋滞対策の考え方)

## ■ 背景

- 都市内の交通渋滞については、環状道路整備やバイパス整備、拡幅事業、付加車線の設置等のハード対策に加え、公安委員会との連携、路肩を活用した柔軟な車線運用などのソフト対策により、渋滞解消のための対策を進めてきた。
- また、駐車場整備についても、各自治体における附置義務条例を基にした取組が進められている。
- 一方、商業地域等では依然として、路上荷さばき起因して交通渋滞が発生していると考えられる箇所も存在する。

## ■ 対策のあり方



①ソフト対策の実施 (共同集配送等地域ルールの運用等)

ソフト対策では解消しない場合

- ②ハード対策の検討
- ・ 路上駐車帯の整備
  - ・ 路外共同荷さばき施設の整備 (特定車両停留施設)

### 想定される対策

ソフト対策	ハード対策	
地域ルールの周知(例)  吉祥寺商店街 (東京都武蔵野市)	路外共同荷さばき施設(例)  吉祥寺商店街 共同集配送センター (東京都武蔵野市)	停車帯 (貨物車専用)(例)  花園町通り (愛媛県松山市)

※出典: 第4回物流小委員会資料、第8回物流小委員会資料、ストリートデザインガイドライン(令和2年3月 国土交通省都市局・道路局)

# 6. その他(新型コロナウイルスによる交通への影響把握)

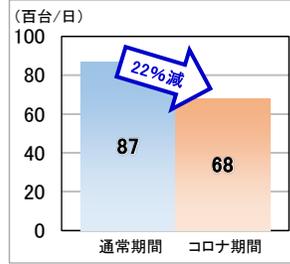
## 石川県内の主要地点における交通状況

■トラカンデータで県境及び主要幹線道路の断面交通量の変化を比較すると、通常期間と比べ、コロナ緊急事態宣言期間(以下、コロナ期間とする)は交通量が19%~49%減少。

### 【石川県内トラカン断面の交通量変化:主要幹線断面】

#### 【断面④鹿島バイパス】

国道159号中能登町久江



#### 【断面⑧小松バイパス】

国道8号小松市千木野



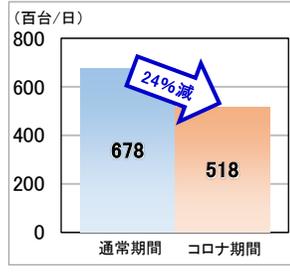
#### 【断面⑨福井県境】

国道8号加賀市熊坂



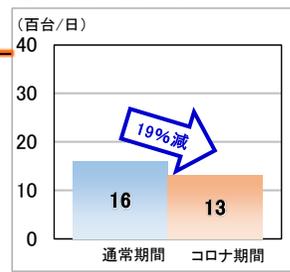
#### 【断面⑦金沢バイパス】

国道8号金沢市西念



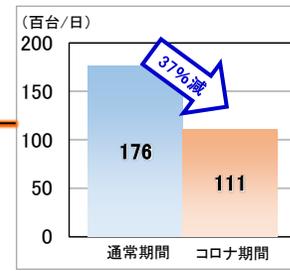
#### 【断面②富山県境】

国道160号七尾市庵



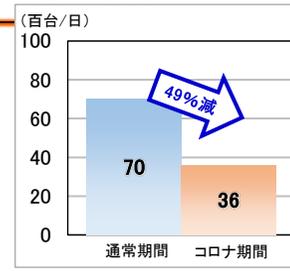
#### 【断面⑤富山県境】

国道8号津幡町刈安



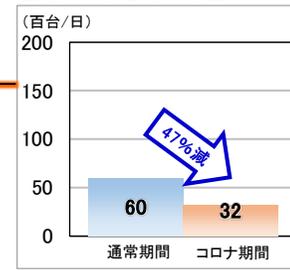
#### 【断面①穴水道路】

国道470号穴水



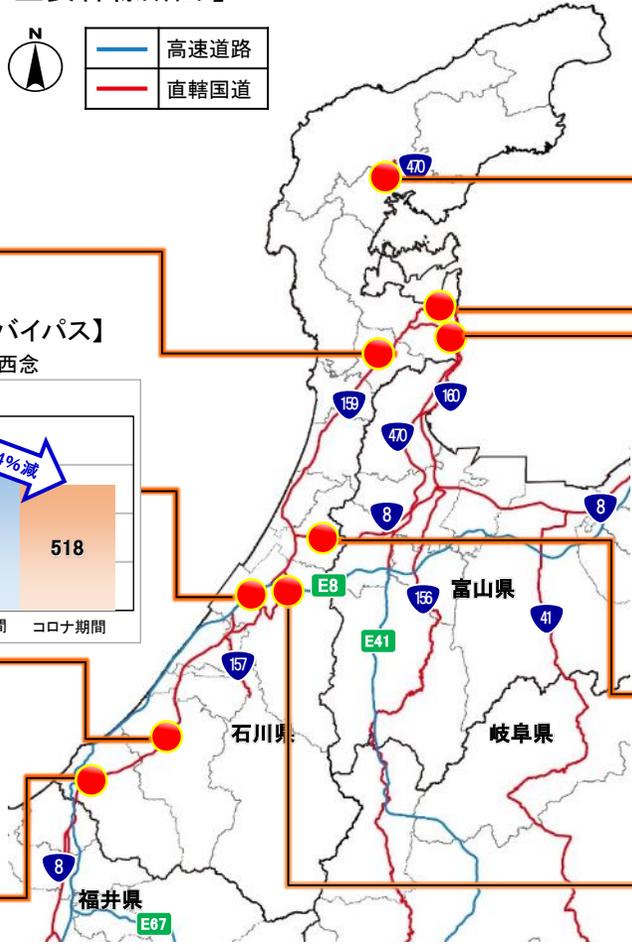
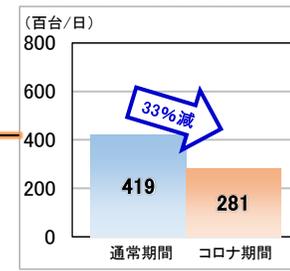
#### 【断面③富山県境】

国道470号七尾市麻生



#### 【断面⑥金沢東部環状道路】

国道159号金沢市東長江



出典:トラカンデータ  
 通常期間 : H31.4.9~R1.5.27の平均  
 コロナ影響期間: R2.4.7(緊急事態宣言発出)~5.25(緊急事態宣言解除)の平均

# 7. 今後の進め方

## 検討委員会の進め方(案)

■最新プローブデータによる検証

令和2年9月

■検討委員会の開催

- ・主要渋滞箇所の見直しに向けた議論
- ・ピンポイント渋滞対策について

■主要渋滞箇所のモニタリング

■金沢都市圏の交通課題の分析

令和2年3月(予定)

■検討委員会の開催

- ・渋滞対策の議論
- ・ピンポイント渋滞対策結果の報告

モニタリング及びデータ整理を継続

■最新のデータによる渋滞状況のモニタリング・検証等、渋滞検討マネジメントサイクルを継続

# 石川県の交通事故対策について

## 【目次】

1. 石川県の事故ゼロプラン 進捗状況と事故危険区間の追加登録(案)
2. 令和元年度の実施対策・対策効果検証
3. 生活道路の交通安全対策

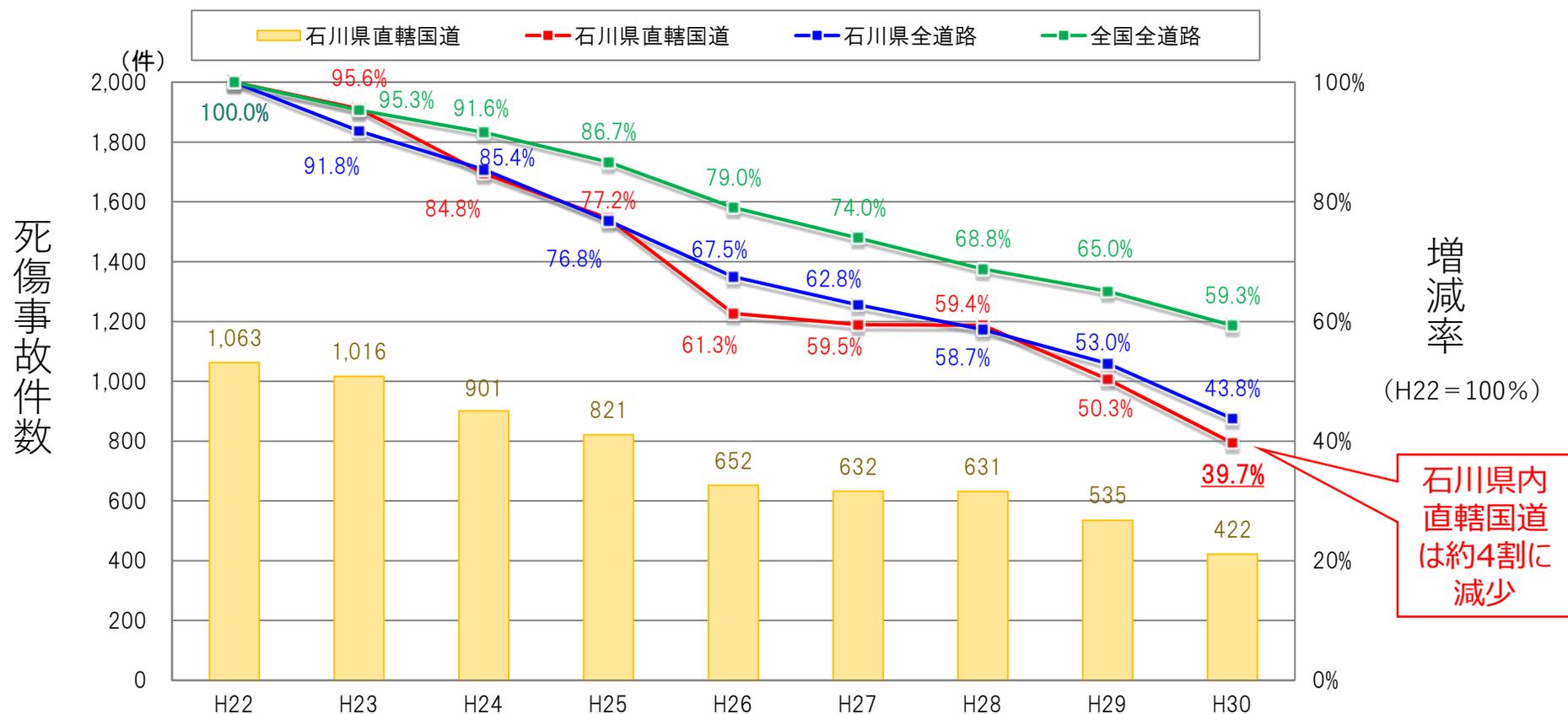
令和 2年 9月24日

# 1. 石川県の事故ゼロプラン 進捗状況と事故危険区間の追加登録(案)

## (1) 死傷事故件数の推移

- ・死傷事故件数は、事故ゼロプラン初年度の平成22年より全国的に減少している。
- ・石川県内の直轄国道も同様に、平成30年は平成22年の4割に減少している。

### 【死傷事故件数、増減率の推移】



出典 石川県直轄国道:ITARDA区間別データ(H22~H30)  
石川県全道路・全国全道路:ITARDA交通事故統計年報(H29版)、  
石川県の交通事故発生状況(H30確定値)

# 1. 石川県の事故ゼロプラン 進捗状況と事故危険区間の追加登録(案)

## (2) 直轄国道における取り組みと事故危険区間の追加登録(案)

- 金沢河川国道事務所では、石川県内の直轄国道を対象に、平成30年度より同年を初年度とした5ヶ年計画の事故ゼロプランを策定した。(5ヶ年計画事故ゼロプラン 第1期)
- 事故ゼロプランでは、事故危険区間69区間を選定し、重点的な対策を推進中。
- 今年度、地元要望のあったR157太平寺交差点を、「地域ニーズ等」による区間として追加登録検討。

### 【事故ゼロプラン 事故対策のスキーム】

### 5ヶ年計画事故ゼロプラン 第1期

	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5
【PLAN】 事故危険区間の選定 事業計画の策定	(5ヶ年で選定した全事故危険区間の対策着手を目指す)					
【DO】 対策実施						
【CHECK】 個別区間の対策効果検証						
【ACTION】 個別区間の原因分析					次期計画に反映	
<u>交通安全に関する点検、地元・警察・社会ニーズ等</u>					次期計画に反映	
	(緊急的な対応が必要な場合には当該期間の計画に逐次反映)					

第2期開始初年度に、最新の事故データ、地域の声で新たな事故危険区間を選定

事故危険区間 69⇒70区間

地域ニーズより、R157太平寺交差点の追加登録を検討

# 1. 石川県の事故ゼロプラン 進捗状況と事故危険区間の追加登録(案)

## 【追加登録候補区間 国道157号 太平寺交差点の事故発生状況】

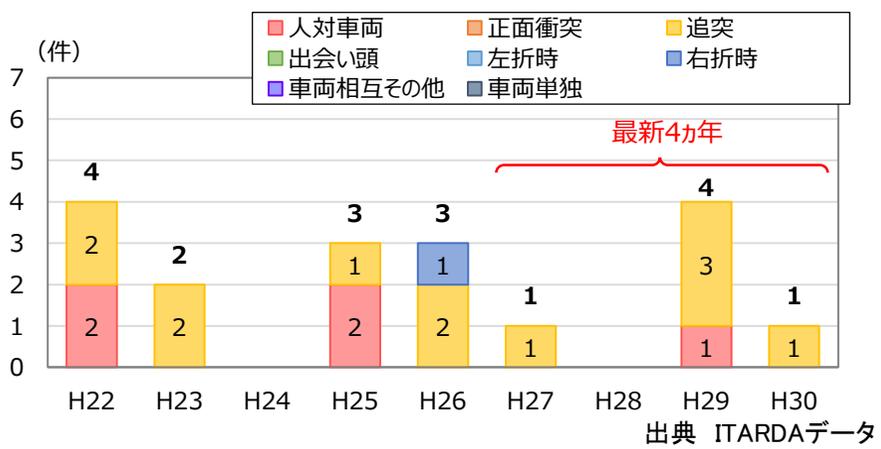
- ・国道157号、野々市市の右折車線未設置のT字交差点。地元から右折車線設置要望あり。
- ・上下線とも停止線前後で死傷事故が発生。(1.5件/年:H27~H30)
- ・野々市市内の国道157号(事故危険区間以外)のうち最も事故発生の確率が高い交差点であり、死傷事故が継続的に発生していることから、対策が必要。

### 〔国道157号 太平寺交差点 事故発生イメージ図〕

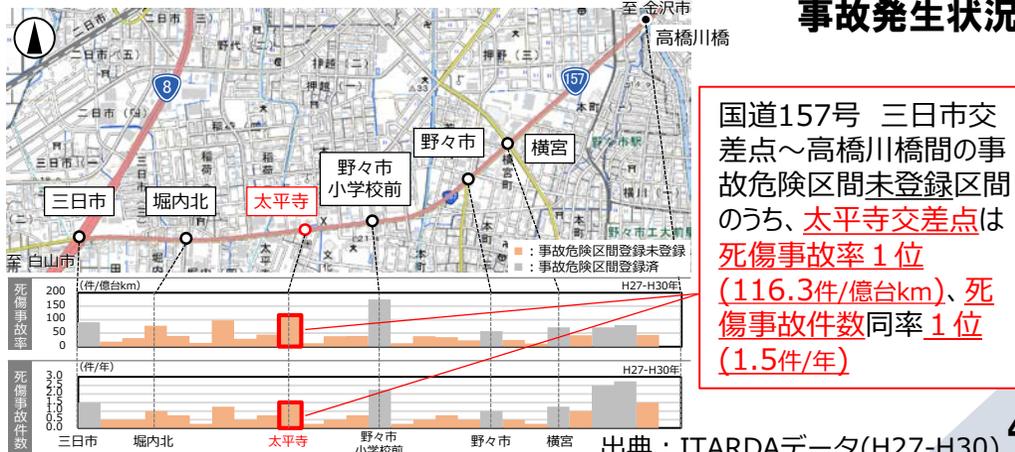


出典 事故発生状況図(H27~H30)

### 〔国道157号 太平寺交差点 死傷事故の推移〕



### 【参考】野々市市内の国道157号(三日市交差点~高橋川橋)の事故発生状況



# 1. 石川県の事故ゼロプラン 進捗状況と事故危険区間の追加登録(案)

## (3) 事故対策の進捗状況

- ・令和2年8月末時点の対策進捗は、対策済・着手44区間(64%)である。
- ・次年度以降も、対策優先順位、事業環境を踏まえ鋭意対策予定である。

【事故危険区間対策実施状況整理表 (R2.8末)】

9 : 事故データ  
1 : 地域ニーズ等

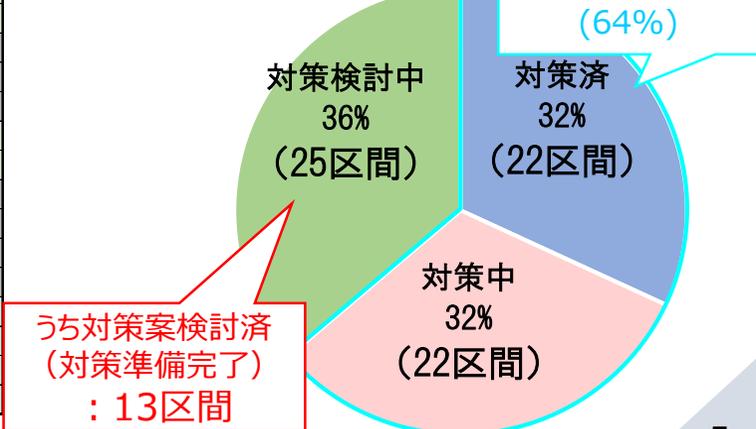
No.	路線番号	市町村名	区間名称	対策実施状況	対策案策定状況
1	160	七尾市	庵	対策済	
2	160	七尾市	佐々波	対策済	
3	159	羽咋市	本江町	対策中	
4	159	宝達志水町	杉野屋・菅原	対策済	
5	159	宝達志水町	宿東交差点	対策済	
6	159	かほく市	高松	対策中	
7	159	かほく市	浜北付近	対策中	
8	159	かほく市	秋浜	対策中	
9	159	かほく市	内日角南交差点	対策済	
10	159	金沢市	今町ジャンクション	対策中	
11	8	金沢市	福久交差点	対策済	
12	8	金沢市	福久南交差点	対策中	
13	8	金沢市	福久南～金沢東10オンランプ分岐(下り車線)	対策検討中	未
14	8	金沢市	金沢東10オンランプ合流部(上り車線)	対策検討中	策定済
15	8	金沢市	田中交差点	対策検討中	未
16	8	金沢市	松寺交差点	対策検討中	未
17	8	金沢市	諸江交差点	対策済	
18	8	金沢市	南新保交差点	対策済	
19	8	金沢市	西念交差点	対策済	
20	8	金沢市	示野中町手前(下り車線)	対策検討中	策定済
21	8	金沢市	示野中町交差点	対策済	
22	8	金沢市	示野町～古府町(下り車線)	対策済	
23	8	金沢市	森戸一丁目交差点	対策検討中	策定済
24	8	金沢市	森戸二丁目交差点	対策検討中	未
25	8	野々市市	御経塚北交差点	対策検討中	策定済
26	8	野々市市	御経塚交差点	対策済	
27	8	野々市市	二日市交差点	対策中	
28	8	野々市市	二日市～三日市(上り車線)	対策中	
29	8	白山市	田中南交差点	対策中	
30	8	白山市	乾東交差点	対策中	

No.	路線番号	市町村名	区間名称	対策実施状況	対策案策定状況
31	8	白山市	徳丸北交差点	対策中	
32	8	白山市	徳丸交差点	対策中	
33	8	白山市	徳丸南交差点	対策中	
34	8	白山市	倉光東交差点	対策中	
35	8	白山市	倉光交差点	対策中	
36	8	白山市	総合運動公園口交差点	対策中	
37	8	白山市	一木交差点	対策中	
38	157	金沢市	武蔵交差点	対策中	
39	157	金沢市	武蔵～下堤町	対策検討中	未
40	157	金沢市	南町交差点	対策済	
41	157	金沢市	尾山～香林坊二	対策検討中	未
42	157	金沢市	香林坊一～香林坊	対策検討中	未
43	157	金沢市	香林坊～片町一	対策検討中	未
44	157	金沢市	片町一～片町	対策検討中	未
45	157	金沢市	片町交差点	対策検討中	策定済
46	157	金沢市	片町～犀川大橋北詰	対策検討中	策定済
47	157	金沢市	犀川大橋北詰～犀川大橋南詰	対策検討中	未
48	157	金沢市	野町広小路交差点	対策中	
49	157	金沢市	野町二丁目	対策中	
50	157	金沢市	弥生町二丁目交差点付近	対策済	
51	157	金沢市	有松交差点	対策検討中	策定済
52	157	金沢市	有松～横川	対策検討中	未
53	157	金沢市	横川交差点	対策済	
54	157	金沢市	横川～横川南①	対策済	
55	157	金沢市	横川～横川南②	対策済	
56	157	野々市市	押野町南交差点付近	対策済	
57	157	野々市市	押野町南～横宮	対策検討中	策定済
58	157	野々市市	横宮交差点	対策検討中	策定済
59	157	野々市市	野々市交差点	対策検討中	策定済
60	157	野々市市	野々市小学校前交差点	対策検討中	策定済

No.	路線番号	市町村名	区間名称	対策実施状況	対策案策定状況
61	157	野々市市	堀内北～三日市	対策検討中	策定済
62	157	野々市市	清金二丁目交差点	対策済	
63	159	金沢市	兼六元町	対策検討中	策定済
64	159	金沢市	暁町	対策中	
65	8	能美郡川北町	橋交差点	対策検討中	未
66	8	加賀市	分校交差点	対策済	
67	8	加賀市	津波倉町	対策済	
68	8	加賀市	加茂町	対策済	
69	8	加賀市	黒瀬交差点	対策中	

太平寺交差点が追加されれば、  
事故危険区間69⇒70区間

【対策実施状況割合】



## 2. 令和元年度の事故危険区間実施対策・対策効果検証

### (1) 事故危険区間実施対策

・令和元年度は、右折分離ゼブラや右折2車線化、減速路面標示等の事故対策を12区間で実施。

#### 【令和元年度対策済み区間】

No.	路線番号	市町村名	区間名称	実施対策
5	159	宝達志水町	宿東交差点	右折分離ゼブラ
17	8	金沢市	諸江交差点	減速路面標示
18	8	金沢市	南新保交差点	減速路面標示
19	8	金沢市	西念交差点	右折車線2車線化
21	8	金沢市	示野中町交差点	減速路面標示

No.	路線番号	市町村名	区間名称	実施対策
22	8	金沢市	示野町～古府町	減速路面標示
26	8	野々市市	御経塚交差点	減速路面標示
53～55	157	金沢市	横川交差点～横川南	減速路面標示
56	157	野々市市	押野町南交差点付近	減速路面標示
66	8	加賀市	分校交差点	減速路面標示

#### 代表事例

#### 国道159号 宿東交差点



〔対策後〕

右折分離ゼブラ  
設置



#### 国道8号 西念交差点



〔対策後〕

右折車線2車線化



#### 国道8号 示野町～古府町



〔対策後〕

減速路面標示  
(三連ドットライン)  
設置



## 2. 令和元年度の事故危険区間実施対策・対策効果検証

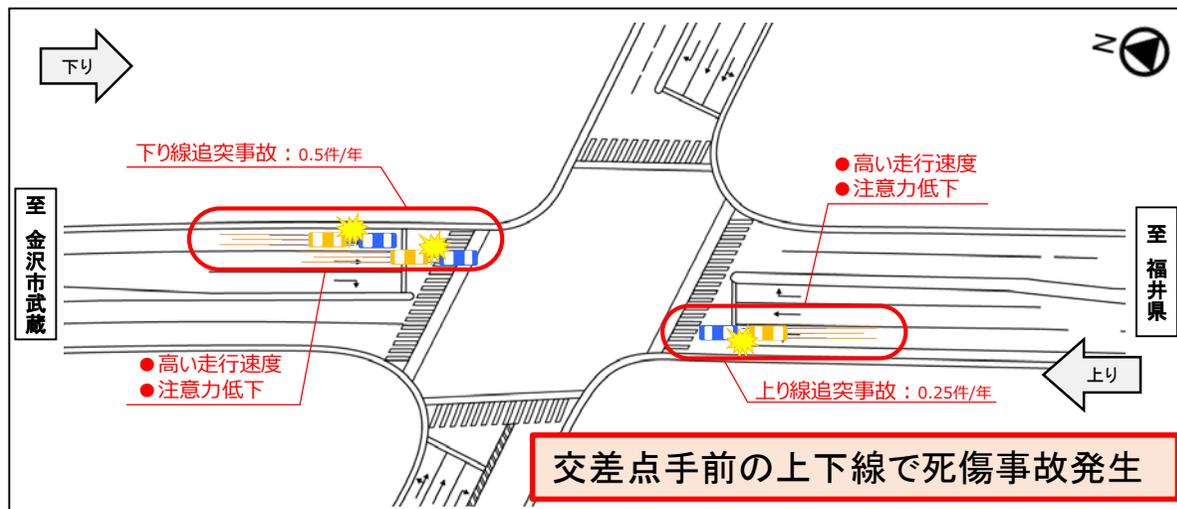
### (2) 対策効果検証

- ・過年度に対策を実施した3区間において、対策の効果をビッグデータ、事故データで確認。
- ・急ブレーキの変化等で安全性の向上、問題の残存を確認。



### 対策効果確認事例（国道157号 清金二丁目交差点）

#### 【対策前 (H27~H30) の事故発生状況】

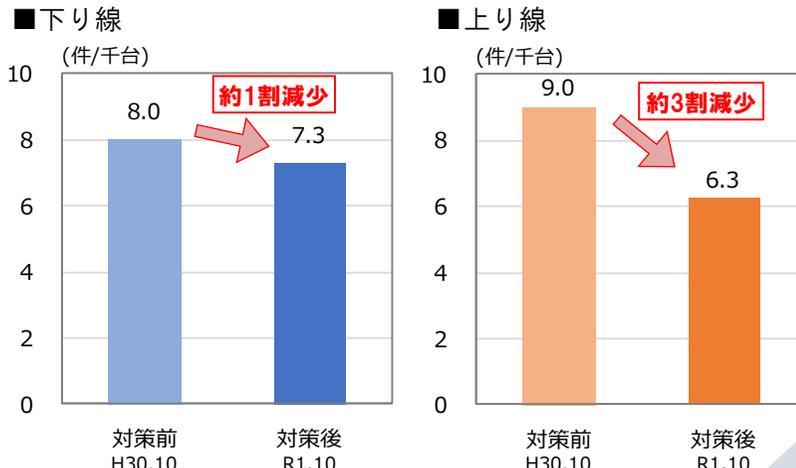


#### 【対策効果確認事例 (ビッグデータ分析)】

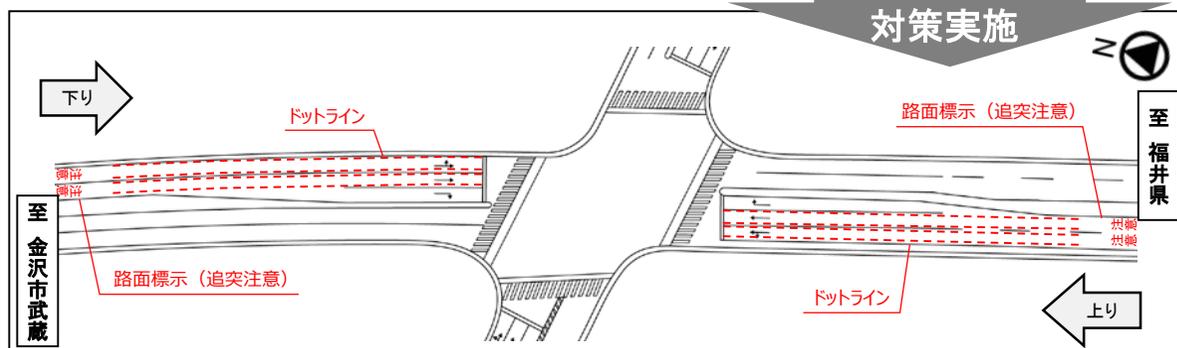
〔ビッグデータ集計範囲図〕



〔対策前後の急ブレーキ発生率〕



#### 【対策実施状況】



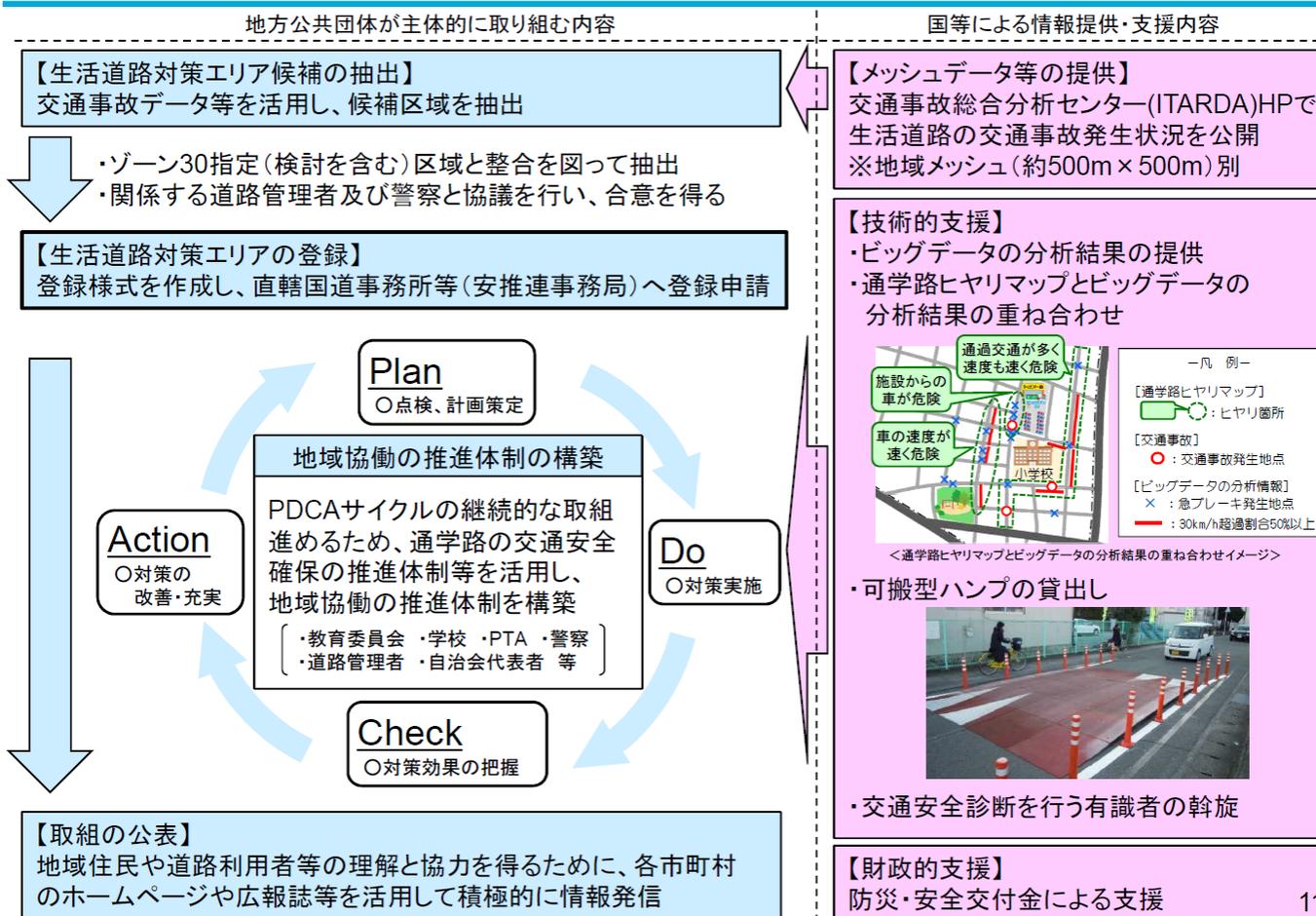
出典: ETC2.0挙動履歴データ (0.5G以上の減速度)

### 3. 生活道路の交通安全対策

#### (1) 生活道路対策 取り組みの概要

- ・歩行中・自転車乗車中の死者数の約半数は、自宅から500m以内の生活道路で発生。
- ・「生活道路対策エリア」に主体的に取り組む地方公共団体を、国が情報や技術提供等で支援。

#### 「生活道路対策エリア」の取組フロー



# 3. 生活道路の交通安全対策

## (3) 石川県の生活道路対策エリア

・石川県内では、38地区を生活道路対策エリアに登録。(R2.9時点)

【対策エリア一覧】

No.	市町村	対策エリア地区名	登録年度	課題分析	対策	効果検証
1	金沢市	いざやち ふつがいちまち 今町・二日市町地区	H27	実施済み	実施済み	実施済み
2		吉原地区	H30	実施済み	実施済み	実施中
3	小松市	芦城地区	H29	実施済み	実施中	
4		光陽地区	H29	実施済み	実施中	
5		符津地区	H30	実施済み	実施中	
6		飯田地区	H30	実施済み	実施中	
7	珠洲市	野々江地区	H30	実施済み	実施中	
8		正院地区	H30	実施済み	実施中	
9		宝立地区	H30	実施済み	実施中	
10	羽咋市	余喜地区	H30	実施済み	実施中	
11		上甘田地区	H30	実施済み	実施中	
12	かほく市	高松小学校地区	H30	実施中		
13		外白鳥小学校地区	H30	実施中		
14		宇ノ気小学校地区	H30	実施済み	実施済み	実施済み
15		松任地区	H27	実施済み	実施済み	実施済み
16		東明小学校地区	H29	実施済み	実施済み	
17		薮城小学校地区	H29	実施済み	実施済み	
18	白山市	美川小学校地区	H29	実施済み	実施済み	実施中
19		松任駅北地区	H30	実施済み	実施済み	実施済み
20		蝶屋地区	H30	実施中		
21		湊地区	H30	実施中		
22		広偏小学校地区	H30	実施中		
23		明光小学校地区	H30	実施中		
24	野々市市	本町地区	H30	実施済み	実施中	
25	津幡町	津幡地区	H30	実施済み	実施中	
26	宝達志水町	相見地区	H30	実施済み	実施中	
27		鹿島地区	H30	実施中		
28	中能登町	鹿島北部地区	H30	実施済み	実施中	
29	穴水町	大町地区	H30	実施済み	実施済み	実施中
30		宇出津地区	H30	実施済み	実施中	
31		鶴川地区	H30	実施中		
32	能登町	小木地区	H30	実施済み	実施済み	実施中
33		松波地区	H30	実施済み	実施済み	実施中
34		柳田地区	H30	実施中		
35	七尾市	七尾中学校地区	H30	実施済み	実施中	
36	能美市	福岡町地区	R1	実施済み	実施中	
37	内灘町	向粟崎旭ヶ丘地区	R1	実施済み	実施中	
38		大学2丁目地区	R1	実施中		
計		38地区	実施済	28地区	8地区	3地区

【対策エリア位置図】



# 3. 生活道路の交通安全対策

## (3) 生活道路対策の技術的支援

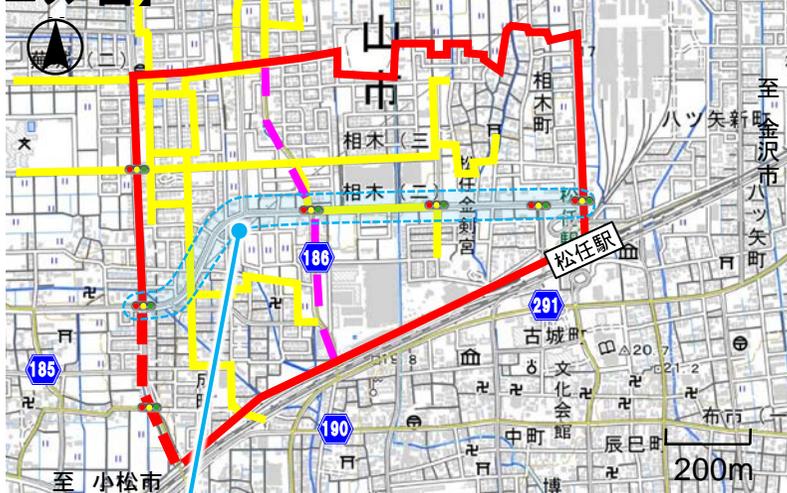
- ・生活道路対策エリアでは、自治体が歩行者・自転車の安全性を向上する対策を実施。
- ・国土交通省では、ビッグデータの分析結果の提供等、自治体の取り組みを技術的に支援。

### 事例紹介（白山市 松任駅北地区）

#### 【位置図】



#### 【エリア図】



・通過交通が多く、車両走行速度も高い区間でありながら、横断児童が多く、急ブレーキが多発。

#### 【実施対策】H30.11対策実施



#### 【対策効果検証結果事例(急減速発生回数の減少)】

##### 【対策前】



エリア内急減速発生回数	83回
急減速発生トリップの割合	6.0%

##### 【対策後】



エリア内急減速発生回数	15回
急減速発生トリップの割合	1.0%

※ 急減速:0.3G以上の減速度(バスで吊革にしがみつかねばならない位の減速度)